

## 先進校視察結果について

参加者状況	凌風学園 (11/13)	東山開晴館 (11/16)	計
社地域	9人	10人	19人/27人 (70.4%)
滝野地域	6人	5人	11人/13人 (84.6%)
東条地域	4人	8人	12人/13人 (92.3%)
計	19人	23人	42人/53人 (79.2%)

## 【アンケート結果】

## ■小中一貫教育の理念や目指すものについての理解が

深まった（「少し」を含む。）	42人
変わらない	0人

## ■理解が深まった（参考になった）こと

分類	凌風学園 (11/13)	東山開晴館 (11/16)
保護者・地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開校に向け、意欲的な地域であること</li> <li>・住民の協力を得ること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校開校と運営に向けた地域住民の組織づくり</li> </ul>
児童・生徒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年に応じたステップが必要（特に5年生）</li> <li>・4、3、2制のメリット</li> <li>・モデルとなる上級生がたくさんいることが重要</li> <li>・中学生が小学生の面倒をみることが重要</li> <li>・しっかりやればメリットしかない</li> <li>・特別支援学級の成果</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ステージに応じてしっかり区分されていたこと（中1ギャップではなく、もっと細かいギャップ）</li> <li>・小中の交流がしっかりできていること</li> </ul>
施設・設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の有利性は教育効果につながる（一体型・工夫）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的をはっきりさせた校舎設計（一体型がベスト）</li> </ul>
教職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9年間を意識した指導の大切さ</li> <li>・小中教員の協力体制</li> <li>・学校の組織力の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9年間を意識した指導の大切さ</li> <li>・小中学校教員の交流促進</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中一貫校の良さがよくわかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中一貫で小と中が一緒に勉強する意義がよくわかった。</li> <li>・一貫教育は今後必要である。</li> <li>・小中一貫の取組みを課題解決の絶好の機会と捉えたい。</li> </ul>